



2月

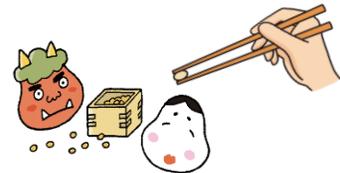
給食だより

2025年 2月
越前市大虫小学校

2月になりました。2月は”逃げる”というように、あっという間に逃げて過ぎてしまう月です。

寒い冬は早く過ぎゆき、あたたかい春を待ちこがれる今日この頃ですね。

さて、「2月2日は節分」、「2月3日は立春」と暦の上では「春」になっていきますが、まだまだ寒く、体調をくずしがちです。「食事のバランス」や、「早寝、早起き、朝ごはん」で生活リズムを整えて、寒さに負けず元気に毎日を過ごしましょう！



節分と行事食

日本の行事食 今年、2月2日(日)『節分』

恵方巻き	イワシや大豆	こんにゃく
その年の縁起の良い方角(今年、西南西)を向いて、太巻きを切らずに、そのまま無言で食べると良いことがあるとの言い伝えがあります。関西地方にあった風習が、全国に広まったものです。	イワシを焼くにおいて、鬼を追い払うと言われています。イワシの頭をヒイラギの枝にさして玄関に飾り、厄除けに使います。 大豆は、煎った豆を使います。追い払った悪いものから、芽が出ないことを祈るからです。年の数だけ、豆を食べ、1年の幸せを祈ります。	体の中の不要なものを出す「砂おろし」として、こんにゃく料理を食べる地域もあります。 そば 年越しそばと同じように、新年への願いを込めてそばを食べる風習がある地域もあります。



2月17日(土)『ごぼう講』

えちぜんしくになちちょう おこな
越前市国中町で行われているめずらしいお祭りです。

えどじだい つづ ほうさく けんこうきがねが おこな
江戸時代から続いていて、豊作や健康祈願を願って行っています。山盛りのごぼうのおかずを食べます。

焼き豆腐 (やき豆腐) のもの		物相飯 (もっそうめし) 5ごうぶんのごはんを もりつけます ごぼうのみそあえ
-----------------------	--	---

ただ正しいはしの持ち方

ただ正しくはしをもつて 豆を食べよう!

みなさんは、自分に合ったはしを使っていますか？
自分の手の長さから、自分に合うはしの長さを計算できるので確認してみましょう。

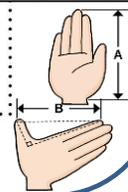
はしの長さチェック

はしの長さの計算方法

- ① A (手首から中指の先までの長さ) × 1.2
- ② B (親指と人差し指を直角に広げた長さ) × 1.5

※①と②のどちらかで計算しても構いません。

えんぴつをもつように
上のはしをもつ。



2月7日は福井県の「ふるさとの日」

2月7日は、福井県が誕生した『ふるさとの日』です。昭和56年に、福井県が誕生して100年目をむかえたことを記念してできました。この日は、ふるさとについての理解と関心を深め、より豊かなものにしようという日です。

福いっぱい

福井県の新鮮な魚や野菜がたっぷりの給食となっています。

自然の恵みに感謝して
味わって食べましょう。

しきぶごぜん

やさしい
しきぶあえ
さばの
あまみそかけ



ふるさとあじわう
みそしる

福井県は、鯖の産地としても有名どころです。

2018年11月には、
当時、福井県立若狭高等学校
海洋科学科の生徒たちが研究・
開発した『サバ缶』が宇宙食に
認証されました。